

特定非営利活動法人
群馬県歯科衛生士会
会 長 本 多 ゆ か り 様

(公社) 群馬県歯科医師会
会 長 村 山 利 之
地域保健 佐 野 公 永
担当理事



「糖尿病に関する研修会（令和6年度8020県民運動推進特別事業）」

—日本糖尿病協会登録歯科医のための講習会—

—群馬県糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会—

清秋の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は当会の会務運営にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、歯周病は糖尿病の第6番目の合併症とされ、また、口腔感染症として全身疾患との関係も注目されています。最近では糖尿病患者の生活の質を維持する上で医師、歯科医師等、多職種による連携が重要になってきています。

そこで、今回、国立病院機構高崎総合医療センター内分泌・代謝内科部長の渋沢信行先生をお招きし、下記の通り研修会を開催させていただくことになりました。

ご多忙中とは存じますが、貴会会員の皆さまにご案内賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 日 時 令和6年12月14日（土）午後7時～9時
- 会 場 群馬県歯科医師会館 5階ホール
- 開催形式 集合研修（会場のみ）
- 演 題 「最近の糖尿病治療の考え方と当院の糖尿病療養支援について」
- 対 象 歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士及び多職種関係者等
- 講 師 国立病院機構高崎総合医療センター
内分泌・代謝内科 部長 渋 沢 信 行 先生
- 申込方法 下記の URL または QR コードにてお申し込みください。

URL: <https://forms.gle/fnb2jNuvYT4d8QcH6>



- 申込期間 令和6年10月1日（金）～令和6年12月11日（水）

※ URL および QR コードでのお申し込みができない場合には、県歯事務局までご連絡ください。（TEL 027-252-0391）

■講 師

国立病院機構 高崎総合医療センター
内分泌・代謝内科 部長

しぶさわのぶゆき
渋沢信行 先生

■演 題

「最近の糖尿病治療の考え方と当院の糖尿病療養支援について」

■抄 録

歯周病と糖尿病の相互作用はよく知られています。歯周病と糖尿病は相互にリスク因子であり、糖尿病は歯周病の発症頻度を上昇させ悪化の原因となります。相互の治療が不可欠であり、効果についても双方向性に改善が示されています。しかし、これら関係性の認知は患者さんや一般の人々にはまだ不十分と感じます。当院の教育入院プログラムで実施している糖尿病教室では、歯科口腔外科医師や歯科衛生士を講師として糖尿病における歯科診療と歯周病管理の重要性を毎回お伝えしています。今回、最近の2型糖尿病治療の考え方と当院における糖尿病療養支援の取り組みを紹介しつつ、今後の医科歯科連携について考えていきたいと思えます。また、歯科の先生との連携によって、診断と治療に至った興味深い内分泌疾患の一例も報告いたします。

■経 歴

平成 11.9～ Beth Israel Deaconess Medical Center /Harvard Medical School、
Research Fellow

平成 12.9～ The University of Chicago, Department of Medicine、
Research Fellow

平成 15.4.1～ 群馬大学医学部附属病院 医員（内分泌糖尿病内科）

平成 19.4.1～ 原町赤十字病院 内科部長

平成 20.4.1～ 群馬大学医学部附属病院 医員（内分泌糖尿病内科）

平成 21.4.1～ 群馬大学医学部附属病院 助教（病院）

平成 22.4.1～ 群馬大学医学部附属病院 助教（内分泌糖尿病内科）

平成 27.4.1～ 同上 部内講師

平成 30.4.1～ 国立病院機構 高崎総合医療センター内分泌・代謝内科 部長
（現在）